



平成 25 年 3 月 定例会

大館市議会会議録 (第 1 号)

自 平成 25 年 2 月 26 日 開会
至 平成 25 年 3 月 18 日 閉会

大 館 市 議 会

2月26日（火曜日）

第1日目

平成25年 2月26日（火曜日）

議事日程第1号

平成25年 2月26日（火曜日）

開 会 午前10時

議長報告（文書）

第1 会議録署名議員の指名

第2 会期の決定

第3 議案等の上程（一括）

説 明

質 疑

第4 議案の付託（議案第65号）

休 憩

（休憩中、厚生常任委員会開会）

再 開

第5 委員長報告（厚生常任委員会）

第6 報告事件の審議

質 疑

討 論

採 決

第7 議案乙の上程（一括）

説 明

質 疑

討 論

採 決

散 会

本日の会議に付した事件

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

日程第3 議案等の上程

1. 報 第1号 専決処分の報告について（和解及び損害賠償について）

2. 認 第1号 専決処分の承認について（平成24年度大館市一般会計補正予算（第6

号))

3. 議案第 1 号 大館市公告式条例の一部を改正する条例案
4. 議案第 2 号 大館市部設置条例の一部を改正する条例案
5. 議案第 3 号 大館市公の施設の指定管理者の指定の手續等を定める条例の一部を改正する条例案
6. 議案第 4 号 大館市特別職報酬等審議会条例の一部を改正する条例案
7. 議案第 5 号 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案
8. 議案第 6 号 大館市公共施設解体撤去基金に関する条例案
9. 議案第 7 号 大館市障害程度区分認定審査会に関する条例の一部を改正する条例案
10. 議案第 8 号 大館市墓地公園に関する条例の一部を改正する条例案
11. 議案第 9 号 大館市新型インフルエンザ等対策本部条例案
12. 議案第 10 号 大館市看護師奨学基金に関する条例案
13. 議案第 11 号 大館市介護保険条例の一部を改正する条例案
14. 議案第 12 号 大館市工場等設置促進条例の一部を改正する条例案
15. 議案第 13 号 大館市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例案
16. 議案第 14 号 大館市長期優良住宅の普及の促進に関する法律関係手数料条例の一部を改正する条例案
17. 議案第 15 号 大館市低炭素建築物新築等計画認定手数料条例案
18. 議案第 16 号 大館市放課後児童クラブに関する条例案
19. 議案第 17 号 大館市防災会議条例及び大館市災害対策本部条例の一部を改正する条例案
20. 議案第 18 号 大館市消防団員の定員及び任免に関する条例の一部を改正する条例案
21. 議案第 19 号 大館市水道事業、工業用水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例案
22. 議案第 20 号 議決内容の一部変更について
23. 議案第 21 号 市道路線の廃止について（釈迦内区画 3 号線）
24. 議案第 22 号 市道路線の認定について（釈迦内工業団地線外 1 路線）
25. 議案第 23 号 大館市過疎地域自立促進計画の一部変更について
26. 議案第 24 号 平成24年度大館市一般会計補正予算（第 7 号）案
27. 議案第 25 号 平成24年度大館市国民健康保険特別会計補正予算（第 3 号）案
28. 議案第 26 号 平成24年度大館市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 1 号）案
29. 議案第 27 号 平成24年度大館市介護保険特別会計補正予算（第 2 号）案
30. 議案第 28 号 平成24年度大館市介護サービス事業特別会計補正予算（第 1 号）案

31. 議案第 29 号 平成24年度大館市戸別浄化槽整備事業特別会計補正予算（第2号）案
32. 議案第 30 号 平成24年度大館市小規模水道等事業特別会計補正予算（第2号）案
33. 議案第 31 号 平成24年度大館市田代診療所事業特別会計補正予算（第1号）案
34. 議案第 32 号 平成24年度大館市公設総合地方卸売市場特別会計補正予算（第1号）案
35. 議案第 33 号 平成24年度大館市農業集落排水事業特別会計補正予算（第3号）案
36. 議案第 34 号 平成24年度大館市公営駐車場事業特別会計補正予算（第1号）案
37. 議案第 35 号 平成24年度大館市温泉開発特別会計補正予算（第2号）案
38. 議案第 36 号 平成24年度大館市奨学資金特別会計補正予算（第1号）案
39. 議案第 37 号 平成24年度大館市都市計画事業特別会計補正予算（第3号）案
40. 議案第 38 号 平成24年度大館市土地取得特別会計補正予算（第1号）案
41. 議案第 39 号 平成24年度大館市財産区特別会計補正予算（第3号）案
42. 議案第 40 号 平成24年度大館市水道事業会計補正予算（第3号）案
43. 議案第 41 号 平成24年度大館市工業用水道事業会計補正予算（第1号）案
44. 議案第 42 号 平成24年度大館市下水道事業会計補正予算（第2号）案
45. 議案第 43 号 平成24年度大館市病院事業会計補正予算（第4号）案
46. 議案第 44 号 平成25年度大館市一般会計予算案
47. 議案第 45 号 平成25年度大館市国民健康保険特別会計予算案
48. 議案第 46 号 平成25年度大館市後期高齢者医療特別会計予算案
49. 議案第 47 号 平成25年度大館市介護保険特別会計予算案
50. 議案第 48 号 平成25年度大館市介護サービス事業特別会計予算案
51. 議案第 49 号 平成25年度大館市戸別浄化槽整備事業特別会計予算案
52. 議案第 50 号 平成25年度大館市小規模水道等事業特別会計予算案
53. 議案第 51 号 平成25年度大館市休日夜間急患センター特別会計予算案
54. 議案第 52 号 平成25年度大館市田代診療所事業特別会計予算案
55. 議案第 53 号 平成25年度大館市公設総合地方卸売市場特別会計予算案
56. 議案第 54 号 平成25年度大館市農業集落排水事業特別会計予算案
57. 議案第 55 号 平成25年度大館市公営駐車場事業特別会計予算案
58. 議案第 56 号 平成25年度大館市温泉開発特別会計予算案
59. 議案第 57 号 平成25年度大館市奨学資金特別会計予算案
60. 議案第 58 号 平成25年度大館市都市計画事業特別会計予算案
61. 議案第 59 号 平成25年度大館市土地取得特別会計予算案
62. 議案第 60 号 平成25年度大館市財産区特別会計予算案
63. 議案第 61 号 平成25年度大館市水道事業会計予算案

- 64. 議案第 62 号 平成25年度大館市工業用水道事業会計予算案
- 65. 議案第 63 号 平成25年度大館市下水道事業会計予算案
- 66. 議案第 64 号 平成25年度大館市病院事業会計予算案
- 67. 議案第 65 号 大館市旧ごみ焼却施設解体工事の請負契約の締結について

日程第 4 議案の付託

- ・ 議案第 65 号 大館市旧ごみ焼却施設解体工事の請負契約の締結について

日程第 5 委員長報告

日程第 6 報告事件の審議

- ・ 議案第 65 号 大館市旧ごみ焼却施設解体工事の請負契約の締結について

日程第 7 議案乙の上程

1. 議案乙第 1 号 大館市議会委員会条例の一部を改正する条例案の提出について
2. 議案乙第 2 号 大館市議会会議規則の一部を改正する規則案の提出について
3. 議案乙第 3 号 大館市議会議員政務調査費の交付に関する条例の一部を改正する条例案の提出について

出席議員（28名）

1 番	小棚木 政之 君	2 番	武 田 晋 君
3 番	佐 藤 照 雄 君	4 番	小 畑 淳 君
5 番	花 岡 有 一 君	6 番	中 村 弘 美 君
7 番	畠 沢 一 郎 君	8 番	伊 藤 毅 君
9 番	藤 原 明 君	10 番	千 葉 倉 男 君
11 番	佐 藤 久 勝 君	12 番	仲 沢 誠 也 君
13 番	虻 川 久 崇 君	14 番	石 田 雅 男 君
15 番	藤 原 美佐保 君	16 番	斉 藤 則 幸 君
17 番	明 石 宏 康 君	18 番	佐 藤 芳 忠 君
19 番	吉 原 正 君	20 番	佐々木 公 司 君
21 番	佐 藤 健 一 君	22 番	田 中 耕太郎 君
23 番	富 樫 孝 君	24 番	田 村 齊 君
25 番	菅 大 輔 君	26 番	笹 島 愛 子 君
27 番	相 馬 エミ子 君	28 番	高 橋 松 治 君

欠席議員（なし）

説明のため出席した者

市		長	小 畑	元 君
副	市	長	吉 田	光 明 君
總	務 部	長	木 村	勝 弘 君
總	務 課	長	名 村	伸 一 君
總	務 課 長 補	佐	阿 部	稔 君
財	政 課	長	北 林	武 彦 君
市	民 部	長	大 友	隆 彦 君
產	業 部	長	田 畑	政 光 君
建	設 部	長	丸 屋	義 明 君
比 内	總 合 支 所	長	羽 賀	一 雄 君
田 代	總 合 支 所	長	下 山	廣 君
会 計	管 理 者		芳 賀	利 彦 君
病 院	事 業 管 理 者		佐々木	睦 男 君
市立	總 合 病 院 事 務 局	長	明 石	和 夫 君
消	防	長	畠 山	亮 一 君
教	育	長	高 橋	善 之 君
教	育 次	長	石 井	隆 君
選 挙 管 理 委 員 会	事 務 局	長	戸 田	恒 夫 君
農 業 委 員 会	事 務 局	長	佐 藤	伸 雄 君
監 査 委 員 会	事 務 局	長	田 村	喜 美 雄 君

事務局職員出席者

事	務 局	長	阿 部	徹 君
次		長	豊 田	耕 司 君
係		長	笹 谷	能 正 君
主		査	佐 藤	肇 君
主		査	長 崎	淳 君
主		査	若 松	健 寿 君

午前10時00分 開 会

- 議長（藤原美佐保君） これより、平成25年3月大館市議会定例会を開会いたします。
出席議員は定足数に達しております。
よって、直ちに本日の会議を開きます。
本日の議事は、日程第1号をもって進めます。
諸般の報告は、お手元に配付しております文書により御了承願います。
-
-

日程第1 会議録署名議員の指名

- 議長（藤原美佐保君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。
本定例会の会議録署名議員は、1番 小棚木政之君、2番 武田晋君、3番 佐藤照雄君を指名いたします。
-
-

日程第2 会期の決定

- 議長（藤原美佐保君） 日程第2、会期の決定を議題といたします。
お諮りいたします。
本定例会の会期は、本日から3月18日までの21日間と定めたいと思います。
これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

- 議長（藤原美佐保君） 御異議なしと認めます。
よって、会期は本日から21日間と決定いたしました。
なお、会期中の会議予定につきましては、お手元に配付しております日程表のとおりでありますから、さよう御了承願います。
-
-

日程第3 議案等の上程

- 議長（藤原美佐保君） 日程第3、議案等の上程を行います。
報第1号、認第1号、及び議案第1号から同第64号までと、本日送付ありました議案第65号の以上67件を一括上程いたします。
提出者の説明を求めます。

〔市長 小畑 元君 登壇〕

- 市長（小畑 元君） 提出議案の説明に先立ちまして、12月定例会以後の主な事項について、概要を御報告申し上げます。

1、大雪への対応及び雪害の状況について。

この冬も昨年同様の大雪と低温に見舞われ、2月24日現在の総降雪量は547センチメートル

と平成18年豪雪を上回っており、最大積雪深も110センチメートルに達し、18年に匹敵する状況となっております。真冬日も既に37日を数え、除雪車の一斉出動回数がふえたことに伴い、除雪経費も増加しております。また、2月24日現在の本市における雪害状況は、屋根の雪下ろし中の転落などによる死者が2人、負傷者17人、住宅等の一部損壊が4件、農業用パイプハウス等の倒壊6棟となっております。市では、年明けから消防本部で毎週土曜日に雪下ろし講習会を開催しているほか、市広報やホームページ、報道機関を通じて除雪支援態勢を周知するとともに、緊急時情報メールやツイッターで雪による事故防止を呼びかけております。しかしながら、さらなる降雪や気温の上昇に伴う融雪による被害が予想されたことから、2月22日に災害警戒対策室を設置したところであり、雪害防止に向け、継続して安全対策に努めてまいります。

2、第4次行財政改革大綱の進捗状況について。

平成24年度の実施計画の方針ごとに、主なものを御報告申し上げます。アウトソーシングの積極的推進では、北地区学校給食センターの民間委託や保育園・図書館など新たに15施設での指定管理者の指定。財政運営の健全性の確保では、基金の国債等による運用やふるさと納税者への特典制度の導入。職員の育成では、各種研修への延べ1,000人を超える参加など、掲げた課題の72%に当たる50項目で進展が見られ、年間の財政効果額は約2億円と算出しております。25年度は第4次行財政改革大綱の最終年度であり、4年間の総仕上げを行うとともに、次期行財政改革大綱策定に向けて、新たな改革手法を含めて検討してまいります。

3、「おおだて子育てねっと」について。

市では、市の各部署で所管している子育てに関する情報を集約した子育て総合窓口として構築したポータルサイト「おおだて子育てねっと」を2月7日からスタートさせ、2月21日現在でのアクセス数は、既に6,016件に上っております。出産・育児・保育・予防接種等に関する行政サービス、施設情報などを素早く見つけられるよう工夫し、子育て相談、保育料の試算機能、子育てサークルや民間の幼稚園・保育所の情報など、子育て世代必見のサイトとなるよう努力いたしましたので、ぜひ御活用いただきたいと思っております。

4、小柄沢墓園の拡張工事について。

平成23年度から2カ年事業で進めてきた小柄沢墓園拡張工事が、この3月末に完成予定であります。新たに規制墓地300区画と駐車スペース79台分が増設となり、1月末に完成した墓園入口の公衆トイレも工事完成に合わせて供用を開始する予定であります。規制墓地300区画の募集開始は5月の連休明けを予定しており、永代使用料については、造成等に要した費用を反映させ現行限度額の上限を改定したく、本定例会に条例改正案を提出しておりますので、よろしく御審議をお願い申し上げます。

5、北朝鮮核実験に伴う大館市の対応について。

マスコミでも大きく取り上げておりますとおり、北朝鮮は2月12日正午前、国際世論を無視

して3回目の核実験を強行しました。今回もこれまで同様、地下核実験であったと見られ、国は確認のための監視体制を強化し、文部科学省で放射能の影響について調査しましたが、特別な変化は見られないとのことでありました。本市も、従来実施している桂城公園での空間放射線量の測定を12日から毎日2回にふやし、結果をホームページ等で公開しておりましたが、特に変化はなかったため16日からは測定回数をもとに戻しております。今後も不測の事態が発生した際には、迅速に情報収集・監視体制を整え、情報を公開しながら市民の安全・安心の確保に努めてまいります。

6、メンタルヘルス相談室の設置について。

旧正札竹村内に設置を計画しているメンタルヘルス相談室は、3月上旬に完成の見込みで、4月から事業を開始する予定であります。面接相談・メール相談、交流サロン、傾聴ボランティア育成の各事業を1カ所に集約し利便性を向上させるとともに、気軽に相談できる環境とボランティアやNPO職員、臨床心理士が連携した一体的な支援体制を整備し、心の健康づくりの拠点として総合的にサポートしていきたいと考えております。また、これまで市民体育館に設置していた相談室については、必要に応じて移動相談室として引き続き活用したいと考えております。

7、平成25年産米の生産数量目標について。

平成25年産米の需要量については、24年産米に比べ278トン多い2万2,466トンが提示されました。これを受けて大館市農業再生協議会では、全農家に対する配分率を昨年より1.1ポイント多い59.6%に決定したところであり、2月13日にJA等生産調整方針作成者へ通知し、その後、JA等から各農家へ通知しております。市町村への配分率の格差については、25年度までの3年間で2分の1にすることとされ、今回、25年産米の配分で措置がなされたものの、依然として大きな格差が残ることから、県に対して引き続き格差解消を強く要望してまいります。

8、経営所得安定対策への取り組みについて。

国の農業者戸別所得補償制度は、平成25年度から経営所得安定対策と名称を変え実施されます。その内容は24年度と同様であり、市では、各種の直接支払い交付金を有効活用するとともに、国の産地資金や県の政策転換対応型農業支援事業を活用して重点戦略作物であるアスパラガス・枝豆・山の芋など9品目を中心に助成してまいります。また、市独自の飼料用米等作付支援事業についても、昨年度と同様10アール当たり1万円を基準に助成し、水田の有効活用を図ってまいります。本定例会に係る予算案を提出しておりますので、よろしく御審議をお願い申し上げます。

9、人・農地プランの作成状況について。

本年度から取り組んでいる人・農地プランの作成については、昨年9月の検討委員会において5地区のプランが決定し、その結果、青年就農給付金は5人に対して合計750万円、農地集積協力金は7人、12.6ヘクタールに対して合計390万円を給付する予定であります。現在は、

旧町村単位の全16地区でのプラン作成を目指し、残り11地区において説明会と意向調査を実施しているところであり、今後、プランの原案を各地区へ配布し、修正等をした上で3月の検討委員会に諮りプランを決定する予定であります。25年度は、作成したプランを地区に浸透させ、農地集積の加速や新規就農者の確保のほか、地区における法人等の立ち上げも視野に入れながら、プランの実効性を高めていきたいと考えております。

10、農業農村整備事業の状況について。

平成18年度から実施している山瀬地区の中山間地域総合整備事業については、本年度で全ての工事が完成し事業が完了いたします。次に、圃場整備事業については、22年度から実施している沼館地区の進捗率が70%となっており、26年度の完成見込みであります。芦田子地区は本年度事業採択され29年度の完成を目指しており、上川沿地区は27年度の事業採択を目指し、25年度は地形図の作成等を予定しております。また、曲田地区のため池整備事業は、本年度事業採択され28年度の完成を目指しております。これらの事業について、本定例会に関係予算案を提出しておりますので、よろしく御審議をお願い申し上げます。

11、林業振興事業の状況について。

市では、本年度新たに間伐等と一体的に森林作業道を開設する場合に、その経費の一部を補助する森林作業道整備支援事業を実施いたしました。この事業により、1万3,715メートルの森林作業道が開設されたほか、市有林造成事業では、97.74ヘクタールの除間伐が行われております。本事業については、本定例会に関係予算案を提出しておりますので、よろしく御審議をお願い申し上げます。また、県の緊急雇用創出臨時対策基金事業を活用して、市内の主要森林公園の樹木を調査し、市民の森の46種3,405本、田代スポーツ公園の44種1,142本、岩神ふれあいの森の64種5,732本について、樹種、本数、生育状態等をデータ化いたしました。今後、このデータを森林の整備と管理に活用していきたいと考えております。

12、釈迦内工業団地整備事業について。

釈迦内地区の市有地に整備を計画している釈迦内工業団地については、平成25年度の5ヘクタール造成に向け、昨年12月21日、市土地開発公社に計画実施に必要な調査を依頼し、1月18日から3月25日までの期間で開発行為事前協議書類等の作成が進められております。また、造成計画について、1月から地元住民説明会を開催しているほか、住民を対象とした誘致予定企業の類似施設の見学会を開催しており、今後も事業の実施に当たっては住民の理解を得ながら進めたいと考えております。本定例会に、事業の関係予算案と取り付け道路の市道認定議案を提出しておりますので、よろしく御審議をお願い申し上げます。

13、地域活性化対策について。

平成22年度に創設した地域応援プランにより、本年度は44団体が地域活動に、4団体が新たな地域づくり計画に取り組んでいるところであります。その中で、本年度は釈迦内地区まちづくり協議会の釈迦内サンフラワープロジェクト活動が地域づくり総務大臣表彰の団体表彰を、

釈迦内上・中通り町内会の親水公園活動が国土交通省の手づくり郷土賞^{ふるさと}の一般部門を受賞いたしました。これは、市と市民の協働による地域活性化への取り組みが国からも認められたものと考えております。また、財団法人地域総合整備財団の新・地域再生マネージャー事業を活用し、新メニューの開発や首都圏での霞マルシェ、大館レストランフェアの開催により大館製品のブランド化と販路拡大に努めております。さらに、大館市まるごと体験推進協議会との連携により、13軒の農家民宿を開業し、空き家バンクを利用した移住体験モニターツアーやグリーンツーリズムによる誘客活動を推進しております。

14、新エネルギーの取り組みについて。

市では、木質バイオマスの利活用を重点施策として位置づけ、これまでに公共施設にペレットストーブ110台、ペレットボイラー4基、チップボイラー1基を導入いたしました。また、民間で設置した39台に対し、ペレットストーブ設置費補助金を交付し、木質ペレットの普及とエネルギーの地産地消を推進してまいりました。これらの取り組みで削減した二酸化炭素は国内クレジット制度により、また、市有林の間伐等で増加した二酸化炭素吸収量はオフセット・クレジット（J-V E R）制度により売却しており、その収入の一部は、東北初の取り組みとして昨年6月から実施している大館市エコ・アクション・ポイントクラブ事業の財源とし、市民のエコ・アクション活動促進のために活用しております。さらに、災害時に市民に安全・安心を提供するため、国の再生可能エネルギー等導入地方公共団体支援基金事業を活用し、本年度から27年度までの4年間で、災害時の防災拠点や避難場所となる15の公共施設へ太陽光発電システムなどを導入してまいります。本年度は、総合福祉センターを含む4施設に太陽光発電設備を設置し、さらに25年度は、釈迦内小学校ほか4施設に太陽光発電設備を、災害医療機関である扇田病院にペレットボイラーを導入する予定であります。本定例会に係る予算案を提出しておりますので、よろしく御審議をお願い申し上げます。

15、二井田地区の工業団地の状況について。

去る1月15日、大阪府高槻市に本社を置く株式会社グリーンパッケージが本年4月に県営大館第二工業団地に新たな用地を取得し、8月の操業開始を目指して大館工場（仮称）の建設を決定いたしました。同社は、本社工場・群馬工場・姫路工場を拠点として各種段ボール製品を製造し、主にガラス瓶や医薬品、食品のメーカー等に販売しております。取得用地の面積は2万100平方メートル、建物面積は約1,800平方メートルで、操業開始時の従業員数は5人、将来的には10人、投資額は約3億5,000万円を見込んでおります。これにより二井田地区の工業団地では、分譲可能面積約2万6,000平方メートルを残すのみとなり、その完売に向けさらなる企業誘致を図るため、用地取得費助成金の要件緩和に係る工場等設置促進条例の改正案を本定例会に提出しておりますので、よろしく御審議をお願い申し上げます。県では、大館工業団地約5ヘクタール、大館第二工業団地約18ヘクタール、計23ヘクタールの拡張に向けた基本設計費を来年度予算に計上し、平成27年度の完成を目指す計画とかがっております。市としては、

この拡張事業に最大限協力するとともに、市独自の釈迦内工業団地整備事業を進め、拡張工事完成までの期間も切れ目なく企業の受け入れ用地を確保してまいりますので、よろしく御理解・御協力をお願い申し上げます。

16、雇用情勢について。

この春の高校卒業予定者の就職については、1月末現在、210人の就職希望者のうち201人が内定し、率にして95.7%と昨年に比べ2ポイント低くなっております。一方、12月のハローワーク大館管内の有効求人倍率は0.74と昨年同期を若干上回っておりますが、今月に入り生鮮食料品店が倒産するなど、景気の動向は依然不透明であり、継続的な雇用対策が求められております。市が本年度実施している緊急雇用関連対策では、38事業147人の雇用を確保しており、事業費は3億1,000万円ほどとなる見込みであります。平成25年度は、24事業で94人の雇用を確保したいと考えており、本定例会に係る予算案を提出しておりますので、よろしく御審議をお願い申し上げます。また、国では新たな雇用対策として、地域産業の振興と雇用創出を図る起業支援型地域雇用創造事業など、約1,500億円の事業費が盛り込まれた24年度補正予算案を1月15日に閣議決定しておりますので、今後の国の動向を注視しながら、さらなる雇用対策に取り組んでまいりたいと考えております。

17、「ふるさと祭り東京2013」について。

本年で5回目となる「ふるさと祭り東京2013 日本祭り・故郷の味」は、全国各地の祭りや故郷の味を新春の東京ドームに集結させ、故郷の元気と活力で盛り上げる日本最大級のふるさとの祭典で、1月12日から20日までの9日間にわたって開催されました。物産販売と祭りの実演で集客効果は絶大なものであり、期間中関東地方に降雪があったにもかかわらず来場者は37万9,000人を数えました。この祭りは、全国から参加希望が多く、途中からの参加は大変困難となっておりますが、主催者である文化放送の常務取締役 栗盛信太郎氏の強力な後押しをいただき、本市からは2つのブースを出展することができました。栗盛氏は本市企業誘致協力員の首都圏連絡会会長で、首都圏ふるさと会の常任幹事も務めていただいております。市では、大館市物産協会の協力のもと、特産品である曲げわっぱや花善のおにぎり鶏めし、カネショウササキの比内地鶏モツ煮などを販売し好評を得たほか、ふるさとステージでは曲げわっぱ太鼓を披露し、首都圏及び全国からの来場者に本市の物産と観光を大いにPRできたものと考えております。

18、冬祭りについて。

(1)比内とりの市。

29回目となった比内とりの市は、1月26日、27日の両日、比内グラウンドを主会場に開催されました。ことしは、大葛の地域おこし協力隊の縁で徳島県勝浦町の地域おこし協力隊の2人が参加し、勝浦町特産のミカンを使ったイベントにより交流を深めました。初日の大雪にもかかわらず、2日間で来場者は約3万人に上りました。

(2)大館アメッコ市。

2月9日、10日の両日、おおまちハチ公通りを主会場に大館アメッコ市が開催されました。初日の祈願祭には橋口副知事の御出席もいただき、104店が軒を連ねる中、白髭大神巡行、秋田犬パレードなどのほか、市民体育館での「ファイティングエイド大館」の開催など、多彩なイベントで盛り上がりました。また、会場にはJR東日本が企画する「駅からハイキング」による観光客や北東北の冬祭りの取材のために九州や山口県の新聞社5社が訪れるなど、全国にアメッコ市を発信することができました。両日ともに天候に恵まれ、約10万人の来場者でにぎわいました。

19、道路の整備状況について。

二井田片貝沼田線道路改良工事は、本年度は橋梁の桁を建設中で、平成25年度には工業団地側から一部区間で舗装工事等を実施し部分供用を開始する予定であります。また、釈迦内松木立花線道路改良工事では、十三森踏切付近から下川沿公民館前までの640メートルの舗装工事を実施し、昨年11月から供用を開始しております。25年度には川口中央線までの市道を一部拡幅する予定であります。さらに、二中長面袋線道路改良工事では、橋台1基が3月中に完成する見込みで、25年度には橋台、橋脚各1基を建設する予定であります。そのほか、狭隘道路整備等促進事業を活用し、幅員が4メートル未満の4路線を改良しております。橋梁については、長寿命化修繕計画をもとに、本年度は2橋の補修詳細調査、1橋の補修詳細設計を実施したところであり、25年度からは詳細調査と並行して補修工事を実施してまいります。これらの事業について、本定例会に係る予算案を提出しておりますので、よろしく御審議をお願い申し上げます。

20、高齢者等低額フリーパス券支援事業の執行状況について。

平成23年7月から開始した高齢者等低額フリーパス券支援事業は、本年度の支援額が1月末現在で1,293万円、販売枚数は1,208枚となり、その内訳は1カ月券が2割、3カ月券が3割、6カ月券が5割で、昨年度に比べ6カ月券の割合が大幅に増加しました。また、フリーパス券購入による特典提供店も昨年12月に2店が加わり、合計6店にふえております。一方、生活バス路線17路線への運行補助金は前年度比で8%減少し、総輸送人員は2%増加したことから、この事業効果があらわれたものと考えております。今後も事業を再検証しながら、中心市街地と各地域を結ぶ生活バス路線の維持、効果的な公共交通施策の継続により、利便性の向上に努めてまいりたいと考えており、本定例会に係る予算案を提出しておりますので、よろしく御審議をお願い申し上げます。

21、水道施設の整備状況について。

本年度は、老朽管更新事業により釈迦内字相染台・釈迦内字山道上・美園町地内などで延長約4.9キロメートルを整備し、水圧の確保や有収率・耐震性の向上を図ってまいりました。また、災害で停電した場合でも水道水を安定供給できるよう、中山取水場と山館浄水場に非常用

自家発電機を配備いたしました。今後も計画的に老朽管を更新するとともに、災害に強い供給体制を整備してまいります。

22、公共下水道の整備状況について。

公共下水道については、これまでに289億1,000万円の事業費を投入しており、本年度末には事業計画区域の87%に当たる1,288ヘクタールが整備されます。昨年末に、御成町・有浦の一部で約7ヘクタールを供用開始したほか、この4月からは、大館地域では御成町・中道・有浦・扇田道下・根下戸新町の一部、比内地域では味噌内の一部、田代地域では茂屋の一部、合わせて約34ヘクタールで新たに供用を開始いたします。これにより対象人口3万6,500人、1万5,400世帯が下水道を利用可能となり、本市の下水道普及率は、本年度当初と比較して1.3ポイント増の46.6%となる見込みであります。25年度は、引き続き御成町・有浦・観音堂・茂屋などを整備するとともに、24年度中に事業計画区域となる大田面・田代町・狐台などの実施設計を行い、順次整備を進めてまいります。本定例会に係る予算案を提出しておりますので、よろしく御審議をお願い申し上げます。

23、小・中学校の耐震化事業について。

小・中学校の耐震化事業は、昨年11月末で耐震二次診断が全て完了いたしました。I s 値、補強方法、概算工事費等のデータがそろったことから、これまで平成30年度をめぐっていた全ての耐震化工事を2年繰り上げ、28年度までに完了させる計画で進めております。本年度は、桂城小学校と東中学校の校舎耐震補強工事、成章中学校体育館改築工事が完了し、第一中学校第二体育館改築工事が3月25日までに完了予定であります。また、25年度に予定していた城南小学校体育館、早口及び山瀬小学校校舎、東中学校体育館、南中学校校舎の耐震補強工事は、24年度の補助事業に追加要望し、前倒しして実施することといたしました。本定例会にそれぞれの関係予算案を提出しておりますので、よろしく御審議をお願い申し上げます。

24、キャリア教育優良教育委員会文部科学大臣表彰の受賞について。

平成22年度から推進してきた「ふるさと・キャリア教育」の取り組みが認められ、24年度文部科学大臣表彰を受賞いたしました。大館に根差し、大館で自立しようとする気概を持った人材を育成するため、ふるさと・キャリア教育を推進する「産学官民のネットワークの構築」「キャリアパスポートや職場体験受入先のデータベース作成」「職場体験などを推進する“子どもハローワーク”の設立と運営」などに取り組み、その成果が高く評価されての受賞であります。今後も、子供たちが大館盆地を教室に、市民一人一人を先生にして学べる環境づくりに努めてまいります。本定例会に事業推進に係る関係予算案を提出しておりますので、よろしく御審議をお願い申し上げます。

25、市立総合病院機能評価の認定について。

総合病院では、平成24年9月に公益財団法人日本医療機能評価機構による機能評価審査を受けました。その結果、組織的に医療を提供するための基本的活動が一定水準を満たし、適切に

実施されていると認められ、1月18日付で認定病院として登録されたところであります。これは「患者さんの安心と満足が得られる医療の展開」という病院理念のもと、23年度当初から約1年半にわたって、患者さんとのコミュニケーションの促進、医療チーム間の連携強化を初め、病院全体の環境改善、職員の意識改革と組織運営の合理化等に取り組んできた成果と考えております。今後も認定にふさわしい病院であり続けるため、機能の維持、向上に努めるとともに、質の高い医療サービスを提供してまいります。

26、市立扇田病院ペレットボイラー設備工事について。

扇田病院では、外来棟暖房の配管が老朽化し、ここ数年、外来待合室等の寒さ対策が課題となっておりました。そのため、県の公共施設再生可能エネルギー等導入事業を活用し、新たにペレットボイラーを設置して療養環境や患者サービスの向上を図るものであり、ペレットボイラーの設置と外来棟1階部分の配管改修、暖房機器の更新などで、事業費は7,300万円を見込んでおります。本定例会に係る予算案を提出しておりますので、よろしく御審議をお願いいたします。

続きまして、提出いたしました議案等につきまして主な内容を御説明申し上げます。

本日は、専決処分の報告1件、専決処分の承認1件、条例案19件、単行案5件、予算案41件の計67件を提出しております。

報第1号は、専決処分の報告についてであります。

これは、平成24年12月6日に総合福祉センター駐車場におきまして、本市所有の軽貨物自動車のドアが強風にあおられ、隣に駐車中の小型乗用自動車を破損させた事故に伴う専決処分であります。この事故につきましては、相手方に誠意を示しながら解決に当たり、地方自治法第180条第1項の規定による議会の指定した事項として、専決処分をさせていただきましたので、御報告申し上げるものであります。

認第1号は、平成24年度大館市一般会計補正予算（第6号）にかかわる専決処分の承認についてであります。

これは、予想を上回る降雪により、本年度の既定の除排雪予算に不足が見込まれたため、歳出の土木費に除雪委託料等2億円、歳入の繰越金に同額を追加計上することについて、本年1月31日付で専決処分させていただいたものであり、補正後の予算総額は322億376万7,000円となっております。

議案第1号は、大館市公告式条例の一部を改正する条例案であります。

これは、市の条例等を公布する際に文書を張り出して市民に公表するための掲示場について、設置場所を現行の16カ所から3カ所にするとともに、関係条例について所要の改正をしようとするものであります。

議案第2号は、大館市部設置条例の一部を改正する条例案であります。

これは、平成25年4月からの行政組織機構の見直しに伴い、福祉部を新たに設けるとともに、

関係する部等の分掌事務を改めようとするものであります。

議案第3号は、大館市公の施設の指定管理者の指定の手續等を定める条例の一部を改正する条例案であります。

これは、指定管理者の事務の負担軽減を図るため、指定管理者が管理する公の施設に関する事業報告書の提出期限を年度終了後30日以内から60日以内に延長しようとするものであります。

議案第4号は、大館市特別職報酬等審議会条例の一部を改正する条例案であります。

これは、地方自治法の一部改正により、政務調査費の名称が政務活動費に改められたことに伴い、所要の措置を講じようとするものであります。

議案第5号は、特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案であります。

これは、消防団に機能別団員を配置することに伴い、報酬の額を定める等所要の措置を講じるとともに、一部条文の整備をしようとするものであります。

議案第6号は、大館市公共施設解体撤去基金に関する条例案であります。

これは、建物の老朽化などによりその用途を廃止した公共施設の解体・撤去に要する経費に充てるため、基金を設置しようとするものであります。

議案第7号は、大館市障害程度区分認定審査会に関する条例の一部を改正する条例案であります。

これは、平成25年4月1日から障害者自立支援法の法律名が改正されることに伴い、所要の措置を講じようとするものであります。

議案第8号は、大館市墓地公園に関する条例の一部を改正する条例案であります。

これは、平成24年度に造成の小柄沢墓園規制墓地を供用開始するに当たり、造成等に要した費用を勘案し、墓地の面積1平方メートル当たりの永代使用料の額の上限を改定しようとするものであります。

議案第9号は、大館市新型インフルエンザ等対策本部条例案であります。

これは、新型インフルエンザ等対策特別措置法の制定により、新型インフルエンザ等が発生し緊急事態宣言がなされたときは、直ちに市町村対策本部を設置するものとされたことに伴い、同法に定めるもののほか、対策本部の組織及び運営に関し必要な事項を定めようとするものであります。

議案第10号は、大館市看護師奨学基金に関する条例案であります。

これは、将来、大館市立病院に看護師として勤務しようとする学生に対し貸与する奨学金に充てるため、基金を設置しようとするものであります。

議案第11号は、大館市介護保険条例の一部を改正する条例案であります。

これは、高額介護サービス費の貸し付け事業を平成24年度末をもって廃止することに伴い、所要の措置を講じるとともに、事業の原資を管理する基金を廃止しようとするものであります。

議案第12号は、大館市工場等設置促進条例の一部を改正する条例案であります。

これは、県営大館第二工業団地への企業誘致を推進するため、これまで3万平方メートルを超える土地の取得に対し交付していた用地取得費助成金の交付要件を、3万平方メートルから2万平方メートルに緩和しようとするものであります。

議案第13号は、大館市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例案であります。

これは、道路法施行令の一部改正により、太陽光発電設備等に係る占用料の区分が追加されたこと等に伴い、所要の措置を講じようとするものであります。

議案第14号は、大館市長期優良住宅の普及の促進に関する法律関係手数料条例の一部を改正する条例案であります。

これは、長期優良住宅建築等計画の認定の申請に際し、登録住宅性能評価機関による適合証が提出された場合における手数料の額を定めるとともに、手数料の減免規定を設けようとするものであります。

議案第15号は、大館市低炭素建築物新築等計画認定手数料条例案であります。

これは、都市の低炭素化の促進に関する法律の施行に伴い、新たに制度化された低炭素建築物新築等計画の認定等に係る事務について必要な手数料を徴収するため、本条例を制定しようとするものであります。

議案第16号は、大館市放課後児童クラブに関する条例案であります。

これは、放課後の児童の健全な育成を目的として本市が開設する放課後児童クラブについて、利用料、開設時間など統一した運営を図るため、本条例を制定するとともに関係条例の一部を改正しようとするものであります。

議案第17号は、大館市防災会議条例及び大館市災害対策本部条例の一部を改正する条例案であります。

これは、災害対策基本法の一部改正に伴い、防災会議の所掌事務に係る規定等を改めるとともに、防災会議の委員に自衛官を加えようとするものであります。

議案第18号は、大館市消防団員の定員及び任免に関する条例の一部を改正する条例案であります。

これは、消防団員の確保が年々困難になる中、消防団組織の円滑な運営を確保するため、団員を任命する際の年齢の上限を撤廃しようとするものであります。

議案第19号は、大館市水道事業、工業用水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例案であります。

これは、平成25年度からの田代地区統合簡易水道事業の実施に当たり、当該事業における給水区域、給水人口を規定する等、所要の措置を講じようとするものであります。

議案第20号は、議決内容の一部変更についてであります。

外国人登録法の廃止に伴う秋田県後期高齢者医療広域連合規約の変更につきましては、平成

24年9月市議会定例会において議決をいただいたところであります。このたび、秋田県後期高齢者医療広域連合から、当該変更規約における施行期日に関する規定を訂正することについて同意を求められていることから、議決内容の一部変更について、議会の議決をお願いするものであります。

議案第21号は、市道路線の廃止についてであります。

これは、市道路線の終点に変更が生じる路線を廃止しようとするものであります。

議案第22号は、市道路線の認定についてであります。

これは、釈迦内工業団地線など2路線を市道に認定し、管理しようとするものであります。

議案第23号は、大館市過疎地域自立促進計画の一部変更についてであります。

これは、平成22年9月定例会市議会で議決をいただいた過疎地域自立促進計画における実施事業に、産業振興のための施設整備費補助事業、交通体系整備のための橋梁長寿命化計画事業、市立病院看護師の安定確保のための看護師奨学金貸与事業等を追加し、これらの事業を推進しようとするものであります。

議案第24号は、平成24年度大館市一般会計補正予算（第7号）案であります。

今回の補正は、国の予備費に対応した事業費や基金積立金の計上、平成24年度事業費の増減に伴う精算などが中心となっており、17億1,534万6,000円の追加で、補正後の予算総額は339億1,911万3,000円となる見込みであります。

最初に、歳出の補正の主な内容について申し上げますと、総務費に庁舎等整備基金積立金を計上。衛生費に看護師奨学基金積立金を計上。農林水産業費にえだまめ大規模モデル産地育成事業費補助金を追加。商工費に企業立地に伴う用地取得費助成金を計上。教育費に国の予備費に伴う事業として、小・中学校の耐震補強工事費を追加したほか、長根山陸上競技場の公認更新に係る工事費を計上しております。

次に、歳入の補正の主な内容を申し上げますと、市税及び地方交付税に本年度の歳入見込額を追加。国庫支出金に小・中学校の耐震補強工事に係る学校施設環境改善交付金を追加。県支出金にえだまめ大規模モデル産地育成事業費補助金などを追加しております。

また、第2条第2表に公共施設再生可能エネルギー等導入事業など14件の繰越明許費の設定を、第3条第3表には債務負担行為の補正を、さらに、第4条第4表には地方債の補正について、御提案申し上げます。

議案第25号から議案第39号までの15件は、平成24年度各特別会計における補正予算案であります。

主なものについて申し上げますと、議案第25号は、保険給付費の減などに伴う国民健康保険特別会計の補正予算案。議案第27号は、保険給付費の増などに伴う介護保険特別会計の補正予算案。議案第33号は、施設改修工事費の減などに伴う農業集落排水事業特別会計の補正予算案。議案第37号は、移転補償費の減などに伴う都市計画事業特別会計の補正予算案であり、いずれ

の特別会計についても、国・県支出金、市債等の財源の補正をあわせて行うものであります。

議案第40号は、平成24年度大館市水道事業会計補正予算（第3号）案であります。

最初に、収益的収入及び支出であります。収入では、雑収益の増加等により予算総額は13億2,244万円となり、支出では、委託料の減額等により予算総額は12億9,432万4,000円となる見込みであります。次に、資本的収入及び支出であります。収入では、企業債等の減額により予算総額は2億8,828万6,000円となり、支出では、事業費確定に伴う工事請負費等の減額により予算総額は7億7,804万1,000円となる見込みであります。

議案第41号は、平成24年度大館市工業用水道事業会計補正予算（第1号）案であります。

最初に、業務の予定量であります。年間総給水量を14万立方メートル増の130万1,000立方メートルとしております。次に、収益的収入及び支出であります。収入では、給水収益の増加等により予算総額は4,804万3,000円となる見込みであり、支出では、固定資産除却費等の追加により予算総額は4,700万8,000円となる見込みであります。次に、資本的収入及び支出であります。今回は支出のみの補正であり、工事請負費等の減額により予算総額は4,654万9,000円となる見込みであります。

議案第42号は、平成24年度大館市下水道事業会計補正予算（第2号）案であります。

最初に、業務の予定量であります。排水戸数を107戸減の1万1,461戸に、年間総排水量を12万1,000立方メートル増の266万5,000立方メートルとしております。次に、収益的収入及び支出であります。収入では、他会計補助金の減額等により予算総額は11億8,298万1,000円となる見込みであり、支出では、流域下水道の維持管理負担金の減額等により予算総額は13億1,934万3,000円となる見込みであります。次に、資本的収入及び支出であります。収入では、受益者負担金の追加等により予算総額は12億7,522万3,000円となる見込みであり、支出では、公共下水道の工事施行に伴う補償金の減額等により予算総額は17億7,506万円となる見込みであります。

議案第43号は、平成24年度大館市病院事業会計補正予算（第4号）案であります。

最初に、収益的収入及び支出であります。収入では、扇田病院における他会計補助金の増加等により予算総額は105億5,510万9,000円となる見込みであり、支出では、総合病院における薬品費の増加等により予算総額は111億8,157万4,000円となる見込みであります。次に、資本的収入及び支出であります。収入では、医療機器整備事業費等の確定による企業債の減額等により予算総額は9億1,399万9,000円となる見込みであり、支出では、事業費の確定に伴う精算等により予算総額は12億1,227万2,000円となる見込みであります。

議案第44号は、平成25年度大館市一般会計予算案であります。

平成25年度の当初予算は、地方交付税の減少が見込まれる中、消防救急デジタル無線整備事業、釈迦内工業団地整備事業等の財源として合併特例債等の市債や基金を活用するとともに、経済・雇用対策を喫緊の課題と位置づけ、市民サービスの維持向上と市民生活の安全・安心に

重点を置き、必要な事業費等について措置した内容となっております。当初予算の総額は、320億5,100万5,000円となり、前年度当初予算と比較しますと額で18億1,475万4,000円、率で6.0%の増、また、投資的経費については、額で15億8,876万2,000円、率で62.6%の増となっております。

それでは、歳出から主な内容を御説明申し上げます。議会費には3億1,155万4,000円を計上。総務費では情報政策費の光ブロードバンド整備事業やリサイクル対策費の3R推進プラザ整備事業など28億5,717万4,000円を計上。民生費では障害者福祉費に14億7,910万2,000円、介護保険費に13億6,734万8,000円、保育園費に8億9,843万6,000円、生活保護費の扶助費に16億8,644万8,000円などで、総額110億1,400万7,000円を計上。衛生費では市立総合病院及び扇田病院への負担金・補助金、子宮頸がんワクチン等の予防接種費など43億1,438万4,000円を計上。農林水産業費では農地集積加速化基盤整備事業負担金やえだまめ大規模モデル産地育成事業費補助金、釈迦内工業団地整備事業の工事費など10億4,358万2,000円を計上。商工費に中小企業融資あっせん資金預託金や秋田DC関連事業の委託料、本場大館きりたんぽまつり運営費補助金など10億8,037万5,000円を計上。土木費に道路補修工事費や高齢者等低額フリーパス券支援事業費補助金、住宅リフォーム緊急支援事業費補助金など19億8,287万5,000円を計上。消防費では消防救急デジタル無線整備事業の工事費など20億4,880万5,000円を計上。教育費に第二中学校グラウンド改修事業の工事費や国民文化祭の委託料など27億9,639万1,000円を計上。公債費に34億1,139万9,000円を計上。諸支出金に別所地区水道未普及地域解消事業に伴う出資金を含む公営企業会計への負担金・補助金など10億4,251万9,000円を計上しております。なお、介護雇用プログラム事業など緊急雇用創出等臨時対策基金事業として24事業に1億6,829万5,000円を、比内公民館など6カ所に太陽光発電設備等を整備する公共施設再生可能エネルギー等導入事業に2億2,745万7,000円を計上しております。

次に、歳入について主な内容を申し上げますと、基幹収入であります市税は74億9,199万6,000円で、固定資産税及び市たばこ税の増などにより、前年度当初予算と比較して額で1億3,866万9,000円、率で1.9%の増となっております。地方交付税は113億4,753万9,000円で、普通交付税の減を見込み、前年度当初予算と比較して1億8,726万6,000円の減となっております。国庫支出金では障害者自立支援給付費負担金、生活保護費負担金や児童手当負担金、参議院議員通常選挙費委託金など35億7,389万1,000円を計上。県支出金では福祉医療費補助金や知事選挙費委託金など21億7,815万3,000円を計上。繰入金に減債基金繰入金など9億931万8,000円を計上し、市債に臨時財政対策債や消防施設整備事業債など34億1,840万円を計上しております。

このほか、第2条第2表に通信事業者地下管路使用料など24件に係る債務負担行為の設定を、第3条第3表には上水道出資金など24件の地方債の限度額等の設定を、また、第4条に一時借入金の限度額の設定を、さらに、第5条に予算の流用に関する事項について、それぞれ御提案申し上げます。

議案第45号から議案第60号までの16件は、平成25年度大館市各特別会計における予算案であります。特別会計の当初予算総額は206億4,879万2,000円で、前年度と比較しますと額で4億5,636万7,000円、率で2.3%の増となっております。

主なものについて申し上げますと、議案第45号は、平成25年度大館市国民健康保険特別会計予算案で予算総額は90億6,025万7,000円。議案第47号は、平成25年度大館市介護保険特別会計予算案で予算総額は88億9,817万3,000円。議案第51号は、平成25年度大館市休日夜間急患センター特別会計予算案で予算総額は3,927万7,000円。議案第52号は、平成25年度大館市田代診療所事業特別会計予算案で予算総額は5,969万2,000円。議案第54号は、平成25年度大館市農業集落排水事業特別会計予算案で予算総額は3億8,285万7,000円。議案第58号は、平成25年度大館市都市計画事業特別会計予算案で予算総額は11億1,744万8,000円となっております。

議案第61号は、平成25年度大館市水道事業会計予算案であります。

最初に、業務の予定量であります。前年度当初との比較で給水戸数を228戸増の2万5,677戸、年間総給水量を1.4%増の560万8,400立方メートルとしております。次に、収益的収入及び支出であります。収入は、給水収益、他会計補助金等で13億3,003万1,000円とし、支出は、営業費用等で12億8,057万3,000円としております。資本的収入及び支出であります。収入は、企業債、国庫補助金等で5億2,599万7,000円とし、支出は、東台地内ほかの老朽管更新事業等に係る建設改良費、企業債償還金等で10億9,044万9,000円としております。

議案第62号は、平成25年度大館市工業用水道事業会計予算案であります。

最初に、業務の予定量であります。前年度当初との比較で年間総給水量を5.3%増の122万3,000立方メートルとしております。次に、収益的収入及び支出であります。収入は、給水収益、他会計補助金等で4,651万4,000円とし、支出は、営業費用等で4,648万2,000円としております。資本的収入及び支出であります。収入は存置項目のみで、支出は、建設改良費と企業債償還金で2,638万8,000円としております。

議案第63号は、平成25年度大館市下水道事業会計予算案であります。

最初に、業務の予定量であります。前年度当初との比較で排水戸数を145戸増の1万1,713戸、年間総排水量を6.9%増の272万立方メートルとしております。次に、収益的収入及び支出であります。収入は、下水道使用料、他会計補助金等で12億4,023万4,000円とし、支出は、営業費用等で13億6,210万7,000円としております。資本的収入及び支出であります。収入は、企業債、国庫補助金等で12億8,822万7,000円とし、支出は、観音堂地区ほかの公共下水道工事に係る建設改良費、企業債償還金等で18億2,201万2,000円としております。

議案第64号は、平成25年度大館市病院事業会計予算案であります。

平成25年度の病院事業につきましては、地域の中核病院として24年度に導入したD P Cの一層の推進と療養環境の充実、各種医療機器等の整備による医療の質の向上に努めるとともに、最終年度となる経営改革プランに基づき経営の健全化を目指してまいります。最初に、業務の

予定量であります。1日平均患者数を総合病院の入院で361人、外来で1,080人、扇田病院の入院で96人、外来で175人としております。次に、収益的収入及び支出であります。収入は、入院収益、他会計補助金等の増により前年度当初比で1.9%増の107億4,111万7,000円とし、支出は、前年度当初比で0.2%増の110億5,586万5,000円としております。次に、資本的収入及び支出であります。収入は、企業債、他会計負担金等で7億2,373万3,000円とし、支出は、医療機器等整備事業費、企業債償還金、看護師奨学金貸付金などで9億9,247万7,000円としております。

議案第65号は、本日提出いたしました議案で、大館市旧ごみ焼却施設解体工事の請負契約の締結についてであります。

これは、旧ごみ焼却施設解体工事について、入札参加業者の公募公告等を行い、去る2月8日に指名競争入札を執行した結果、鹿島・花岡特定建設工事共同企業体が1億6,663万5,000円で落札したものであります。この請負契約の締結については、予定価格が1億5,000万円以上であることから、地方自治法及び議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例の規定により、議会の議決をお願いするものであります。

議案の概要につきましては、以上であります。よろしく御審議を賜りますようお願い申し上げます。(降壇)

○議長（藤原美佐保君） これより、ただいまの上程議案等に対する質疑に入ります。
御質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（藤原美佐保君） なしと認め、質疑を終結いたします。

日程第4 議案の付託

○議長（藤原美佐保君） 日程第4、議案の付託を行います。

ただいま、上程・説明ありました議案等のうち、議案第65号は、お手元に配付しております議案付託表のとおり、厚生常任委員会に付託いたします。

議 案 付 託 表

番 号	件 名	付託委員会
議案 第 65 号	大館市旧ごみ焼却施設解体工事の請負契約の締結について	厚 生 委

○議長（藤原美佐保君） この際、議事の都合により休憩いたします。

午前11時08分 休 憩

午前11時20分 再 開

○議長（藤原美佐保君） 休憩前に引き続き、会議を開きます。

日程第5 委員長報告

○議長（藤原美佐保君） 日程第5、委員長報告を行います。

付託事件について、委員会の審査の経過と結果の報告を求めます。

厚生常任委員長の報告を求めます。

〔厚生常任委員長 武田 晋君 登壇〕

○2番（厚生常任委員長 武田 晋君） 厚生常任委員会に付託されました事件について、その審査の経過と結果を御報告申し上げます。

本定例会において、本委員会に本日付託されました事件は、単行案1件であります。この事件について、先ほどの本会議休憩中に委員会を開き審査いたしました結果、次のとおり決定いたしましたので御報告申し上げます。

議案第65号につきましては、旧ごみ焼却施設解体工事の請負契約の締結であり、原案のとおり可とすべきものと決定した次第であります。

以上が、厚生常任委員会に付託されました事件についての報告であります。よろしく御審議の上、満場の御賛同を賜りますようお願い申し上げます。（降壇）

日程第6 報告事件の審議

○議長（藤原美佐保君） 日程第6、報告事件の審議を行います。

○議長（藤原美佐保君） 議案第65号を議題といたします。

これより質疑に入ります。御質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（藤原美佐保君） なしと認め、質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（藤原美佐保君） なしと認め、討論を終結いたします。

これより、本件を採決いたします。

本件に対する委員長の報告は、原案可決であります。

本件は委員長の報告のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（藤原美佐保君） 御異議なしと認めます。
よって、本件は委員長の報告のとおり可決されました。

日程第7 議案乙の上程

○議長（藤原美佐保君） 日程第7、議案乙の上程を行います。
議案乙第1号から同第3号までの以上3件を一括上程いたします。
お諮りいたします。
ただいま上程いたしました議案乙3件は、所定の手続を省略し、直ちに議題といたしたいと思いを
思います。
これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（藤原美佐保君） 御異議なしと認めます。
よって、議案乙3件は直ちに議題とすることに決しました。

○議長（藤原美佐保君） 最初に、議案乙第1号 大館市議会委員会条例の一部を改正する条例案の提出についてを議題といたします。

これより質疑・討論に入ります。質疑・討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（藤原美佐保君） なしと認め、質疑・討論を終結いたします。
これより、本件を採決いたします。
本件は、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（藤原美佐保君） 御異議なしと認めます。
よって、本件は原案のとおり可決されました。

○議長（藤原美佐保君） 次に、議案乙第2号 大館市議会会議規則の一部を改正する規則案の提出についてを議題といたします。

これより質疑・討論に入ります。質疑・討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（藤原美佐保君） なしと認め、質疑・討論を終結いたします。
これより、本件を採決いたします。
本件は、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（藤原美佐保君） 御異議なしと認めます。

よって、本件は原案のとおり可決されました。

○議長（藤原美佐保君） 次に、議案乙第3号 大館市議会議員政務調査費の交付に関する条例の一部を改正する条例案の提出についてを議題といたします。

これより質疑・討論に入ります。質疑・討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（藤原美佐保君） なしと認め、質疑・討論を終結いたします。

これより、本件を採決いたします。

本件は、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（藤原美佐保君） 御異議なしと認めます。

よって、本件は原案のとおり可決されました。

○議長（藤原美佐保君） 以上で、本日の日程は全部終了いたしました。

次の会議は、3月4日午前10時開議といたします。

本日は、これにて散会いたします。

午前11時25分 散 会
